



## 岡保地区社会福祉協議会 あったかサロン



スカットボールで気分はスッキリ!!

岡保地区自治会型デイホーム「あったかサロン」で、スカットボールというゲームを各会場で行いました。スカットボールは、スティックを使って、紅白のボールを打ち、5mくらい先にある穴に入れて点数を競います。  
ボールを打つ時には、「カキーン」と大きないい音がして、名の通り、気分もスカットします。  
ゲームは2チームに分かれて、チーム戦と個人戦で点数を競いました。必ず、穴に入るわけではないので、入りそつで入らずに戻ってきた時には、皆さんの笑い声が会場中に響きわたり、とてもにぎやかに楽しみました。

岡保地区専任職員 今村 和恵

## 美山地区社会福祉協議会 上宇坂・下味見ふれあいサロン



お楽しみ会で「名前ペンゴ」

蔵作町（上宇坂地区）の自治会型デイホームで、恒例のお楽しみ会を行い、3チームに分かれてバイアスロンゲームをしました。

1つは、塗り箸で大豆をつまみ別皿に移動。2つ目はピンポン玉とペットボトルの蓋を吸い上げて別皿に移動。3つ目はテニスボールをかごに入れて、バトンタッチします。

練習では上手にできたのですが、競争となると緊張と焦りで手が震えたり、力が入りすぎたりと、加減が上手くいかず、「大豆がころがった〜どこ行った?」などハプニングが続出し、大変盛り上がりしました。

最後に恒例の「名前ペンゴ」は、ひらがなを順番に引いていきます。「次は、た」を引いてや「違うって、し」や「と」、自分の名前のひらがなが出たときはひとしおです。

いっぱい笑い、「家にいたらこんなに笑わんわの。やっぱり出てこなあかんの」楽しかったの〜と話されていました。これからも笑顔の絶えないデイホームにしていききたいと思えます。

上宇坂・下味見地区専任職員 川端 浩子